

# 阪南大学生協 共済健康フェスタ



【健康と安全】

## 取り組み概要

日時：9/29,30  
場所：大学生協食堂前  
参加者数や組合員の反応：楽しみながら自身の健康に目を向けてもらうことができました。

背景や概要：オンライン授業による運動不足や目の疲れ、食生活の乱れがあるという現状から実施しました。ポスター掲示や握力測定を実施し、健康意識の向上を図りました。

楽しみながら健康意識を上げてもらう

### POINT.1

#### 現状に合わせたポスターの掲示

オンライン授業やスマホの使用、自然災害の増加などの現状から、それに対する注意喚起のポスターを作成し、掲示しました。一目で内容がわかりやすいデザインや季節に合ったデザインにすることで、多くの組合員の目に留まりやすくなっていたと思います。

また、共済ボードも作成し、掲示しました。自大学の給付事例を見て、多くの学生がかかりやすい病気やケガの事例を選ぶことで、より多くの組合員に伝わるようにしました。



### POINT.2

#### 楽しみながら健康意識向上



共済健康フェスタでは、握力測定も行いました。参加してくださった組合員の中には、握力の低下から運動不足を実感してくださった方や、運動部で活動していることで筋力の向上を実感してくださった方がおり、それぞれの生活から自身の体力の低下・向上を感じてもらうことができました。

また、測定結果をランキングを形式で発表することで、楽しみながら健康意識の向上につなげました。

この企画では、生協の職員さんや学校の先生など、学生だけでなく、幅広い層の組合員に参加してもらうことができました。

### POINT.3

#### 認知度向上にもつなげる

1回生の学生は、学生委員会や大学生協について知らない人も多くいますが、今回の企画で1回生にも学生委員会を知ってもらうことができました。新学期の企画を除くと初の対面企画であり、企画中に声掛けを行うことで、大学に来る機会の多い1回生に学生委員会の存在を知ってもらう機会にもなりました。

